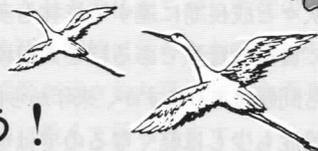




# ENJOY ROTARY!



## ロータリーを楽しもう!

会長 高橋良士 幹事 佐々木喆彦 クラブ奉仕 佐藤 衛 職業奉仕 忠鉢 徹 社会奉仕 斎藤 昭 国際奉仕 塚原初男 青少年奉仕 加藤 賢

出席報告:会員 90名 出席 66名 出席率 77.92% 前回出席率 79.49% 修正出席数 77名 確定出席率 88.46%

### 会長報告

高橋良士君

地球の温暖化の影響で、今年の鶴岡の桜開化宣言は例年よりも10日も早かった様であります。いよいよ鶴岡公園の桜も満開となりましたが、桜前線の北上と同様「スギ花粉前線」もやっかいなことに日本列島を北上してまいります。

テレビでも連日、「スギ花粉情報」が報ぜられておりますが、桜が満開というのにくしゃみや、鼻水の話はいささか無粋ではありますが、「スギ花粉症」は現在、環境問題、社会問題にも進展しつつありますので少しコメントをいたしたいと存じます。

“スギ花粉症”は目の線がたまらなくかゆくなり、鼻水、くしゃみが出て集中力、思考力さえ衰えてきますが、この“スギ花粉症”で悩まされている患者数は全国で少く見積っても1000万人を越えると推定されております。

花粉症は生命を奪うことはないにしても、患者数の桁違いの多さと、その苦痛の持続時間の長さを考えますと国民生活に及ぼす影響は極めて大であります。

予防には外出の際は眼鏡、マスクをして、屋内に入るときには衣服をよくはたく、治療には主に抗ヒスタミン薬、点眼、点鼻等が用いられておりますが、姑息的な手段にすぎません。

花粉症の原因は花粉だけではなく大気汚染や食生活が肉食型に変化していることなどが、複雑に絡んでいるといわれておりますが、特に我国では杉花粉によって生ずるのが大部分であります。戦後一斉に植林された杉が生殖力の旺盛な樹齢30年に達して花粉の飛散量が増えたのが、近年花粉症多発を招いているといわれております。

林野庁は4月4日に花粉症を引きおこす杉花粉の発生を抑えるため杉の雄花が多く付いている枝を優先的に切りとる防止対策をまとめております

## ENJOY LIFE

### うちのトラ

富田利信

犬を飼いたいと娘に泣かれたのが二十年前、舎宅住いではそれも出来ず、昨春やっと念願かかって柴犬を求めました。

名前はトラ。犬にトラではおかしいとか議論百出でしたが娘の強引な主張でままりました。

私も一日がかりで犬小屋を作り、育児書ならぬ育犬書も求めて教科書どおりに育てたつもり

でしたが結果はなかなか。最大の欠点はなんでも噛みたい、自分の住宅もキズだらけの仕末です。

でも礼儀正しくて?散歩中はオシッコも少ない、まして……。

でもなんといっても愛犬で、うちのつれあいの声もトラに対すると俄然やさしくなるのも不思議である。

駄文を書いている時間はありません。そろそろトラと散歩です。

### エンジョイライフ

が、次々と成長期に達する杉林も多く、さればと  
いって貴重な資源である杉を大規模に伐採するこ  
とも問題がありますが、来年からは猛威をふるっ  
た花粉症も少しは軽くなるのではないかと推測さ  
れるところであります。

本日ゲストでみえております齋藤さゆりさんは  
昨年3月から1年間オーストラリアのサリーナ・  
ハイスクールへ当クラブから交換学生として留学  
しておりましたが3月25日に元気で帰国いたしま  
した。昨日サリーナ町長のメッセージを齋藤市長  
にお渡し帰国の挨拶をして参りました。

齋藤さゆりさんは御承知のように羽黒高校へサ  
リーナ・ハイスクールから留学しておりましたアー  
レン・マッキーとの交換留学であります。さゆ  
りさんは立派に親善使節としての役割を果たして思  
い出深いオーストラリアを後にして帰国しました  
が、1年間の貴重な体験を今後共オーストラリア  
との国際理解と親善に寄与されます様、期待いた  
しております。

## 幹事報告

佐々木 喆彦 君

### ◎ 来信・通知

- ① 4/4 ロータリーの友  
4月号・ここが見どころ

ガバナー事務局

- ② 4/4 地区資金納入お願い 1/2~4/1  
新入会員数×2,500円

4月30日まで ガバナー事務局

- ③ 4/4 1989~90会長賞プログラム申請依頼  
ガバナー事務局

- ⑤ 4/6 阿倍信矢君から 退院挨拶状

- ⑥ 4/6 新会員報告提出依頼・  
分担金納入依頼 1/2~4/1  
新会員数×7.25ドル RIから

- ⑦ 4/7 取引銀行変更のお知らせ  
三井銀行→太陽神戸三井銀行  
（財）ロータリー米山奨学会

- ⑧ 会報到着 山形RC 山形西RC  
酒田中央RC 東京RC

### ◎ 例会変更

- 八幡RC 4/8 (日) 観桜例会のため  
場 所 八森荘  
点 鐘 18:30  
登録料 ¥3,500

- 遊佐RC 4/17 (火) → 4/15 (日)  
創立20周年式典のため  
場 所 遊佐町公民館  
登録開始 12:30~

## ゲストスピーチ

# 清らかな生活

鶴岡西ロータリークラブ 帯谷 義雄 君



日本の長い歴史の中で、  
機械文明・科学文明・物  
質文明の高々度成長がこ  
のようになっている時代  
は、今が最高でなかろう  
か。しかしこの傾向はま  
だまだ日進月歩の勢いで  
進んでおり、この先々変

革しどんなに便利な世の中になるか私達は全く予  
想も出来ない事ですが、本当に幸せな世の中に生  
まれたなーそして便利な世の中で良かったなーと  
思いますけれども、しからはその豊かな生活、生  
活レベルの高い現在において、反面私達の心の成  
長はどうであろうかということを見ますと、必ず  
しも今の高々度成長の日本とは反比例するところ  
があるのではないかと、常々に感じられておるの

が今の日本の現状ではないかと考えられます。

中国唐の時代に道林という禅師がいた。

道 林 杭州の生まれで9才で出家、各地で修業され、秦望山に入って、長松の繁茂している枝で常に座禅をし84才で没した人である。人々は鳥巢禅師と呼んでいた。

其の頃、杭州の長官で詩人の白樂天という人が鳥巢禅師を訪れた。

白樂天 韓愈と共に中唐の二大詩人と言われた人、大原の生れ、名は居易、樂天は号である(禅を好んで参学した人)香山居士と言われた程の佛教帰依者であった。

次に申し上げる二人の出会いと会話は道林80才、白樂天49才、白樂天が訪れた時も相変らず樹上で座禅をして居った。

白 「険なるかな あぶないぞ」

道 「あぶないのは そちらだ」

白 「私は此のように大地に立っているから危険はありません」

道 「どうして安心なものか、材木でも火には燃えてしまう。人間も感情や欲望のためにはどうなるかわからない」

自分だけは不安などないなどと考えることが一番危険なことである。

白 「それならば仏教でいう一番大切なところを教えてください」

道 「諸悪莫作、衆善奉行」

即ち諸の悪は作すことなく、衆の善を奉行しなさい

白 「3歳の童子でも其のことぐらひは知って居る」

道 「3歳の童子でも知って居るが80歳の老人でも行う事が出来ないのだ」

さすがの白樂天もついに道林の心が判って其の後は師の礼をとったという。

其の心とはどんな心でしょう。

次に申し上げる教えは、七仏通誡の偈と言って

お釈迦様を含めた七人の仏たちが仏教徒の守るべき基本的宗教生活を端的に示したものであり、又、我が宗祖道元禅師が示された正法眼蔵九五巻の第十巻に誠に丁寧に教えて居られます。

即 諸悪莫作 諸の悪を作ることなかれ  
衆善奉行 衆の善を奉行せよ  
自浄其意 自ら其の意を浄うする  
是諸佛話 是れが諸佛の教えである

此意味合いをわかりやすく申し上げると、

いろいろの悪い行いをしないで、進んで善いことをする。そして全てのものが等しく「仏の尊い命」をうけていることを信じ、他に奉仕しようとする浄い信仰に生きることにある。これがすべての仏たちの教である」

右のお教えの中で最も中心的な位置をしめるのは、自らの心を浄化することである。心の浄化が仏教の究極的な実践である心の浄化に向って精進することである。

心浄らかな信仰に生きようなれば

悪いことをしないよりは出来なくなる。そして進んで善いことをしてしまう。

---

## 帰国の挨拶

---

斎藤 さゆり さん

Hello, gemtlmen. I came back from Australia. I had a really good time over there and I had so many wonderful memories and I met so many wonderful people.

昨年3月25日に日本を発ちまして、1年間オーストラリア、クイーンズランド州サリーナヘロータリー交換留学生として派遣させていただき、先月25日に無事帰国しました。このオーストラリアの1年というものは、私にとってとても実のある素晴らしい1年でしたが、それでも楽しい事ばかりではもちろんありませんでしたし、ホームシックにもかかりました。でも、私のまわりにはいつも暖かい家族や友達がいてくれました。

最初はあまり英会話も出来なくて辞書を使って

説明したり、身ぶり手ぶりでの会話が多かったです。

学校では多くの友達や良い先生方に恵まれ、私が帰る前には私のためにとB.B.Q.や大きな私の大好物のチョコレートケーキを用意してくれたり、本当に感激させられました。

授業の方は英語・数学・美術・タイピング・フランス語・ドイツ語などを専攻し、その他に英語の自習時間もとっていただくなどしていましたし、放課後には英会話のレッスンへと週2～3回通ったりもしました。

ロータリークラブの方は4週間に1回割の割合で例会に出席させていただき、会員の方々は皆さん暖かい人で、私を食事に招待してくれたり、魚つりに誘ってくれたり、レジャーに誘ってくれたりといろいろ楽しませてくれました。日本から野球チームがオーストラリア遠征という事で来た時も、私のため、野球チームのためにと、いろいろお世話になり、彼らにはとても感謝しています。

ロータリーバスツアー

キャンピングツアー to ケープヨーク

この1年間本当にいろいろな事がありました。オーストラリアに行く前の私は不安ばかりで、“オーストラリアでちゃんと生活していけるのかな？”などと、とても心配していたのですが、今、私が確信して言えることは、私のオーストラリアでの1年は、私のこれからの生涯を通じてとても大きな年となった事です。そしてこのチャンスを私に与えて下さった皆さま、そしてこのロータリーに心から感謝しております。本当にありがとうございました。

## スマイル

塚原初男君 お預かりしたスマイルから申し上げます。斎藤さゆりさんの無事帰国をお祝いして荒井委員長さん同委員会の藤川さんからそれぞれお預かりしており、私も

加えさせて戴きまして

私の三女この度お陰様で山形大学農学部に入ることになりましたので

秋元順雄君 斎藤さゆりさんが皆さん大変大人になって帰って来たとお誉めを戴き、無事オーストラリアから帰って来たことを感謝を込めて

阿部与十郎君 私の孫娘昨日9日の北高校入学式に出席しましたので

斎藤寿一君 私の病院が10周年と、増改築工事が完成しまして、7日に竣工式パーティを行いまして会長さん幹事さん他大勢の会員の皆さんに出席して戴き非常に和やかな会にできましたので

松永輝夫君 鶴岡にまいりまして一年無事終了致しました。出席の方もメイクを必死でやりまして、何とか全回出席の扱いを受けさせて戴きまして

## ビジター

上野朝重君(鶴岡東RC)

富樫幸弥君( )

佐藤 擴君(鶴岡西RC)



## 24日(火) プログラム予定

クラブフォーラム

社会奉仕委員会